



2013年10月29日

プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社

～2014年ソチ冬季オリンピック 公式スポンサーP&G～
ソチ冬季オリンピック「ママの公式スポンサー」キャンペーンに
男子フィギュアスケート・高橋大輔選手と羽生結弦選手を
ダブルで起用！

P&G(プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社、本社:神戸市)は、P&Gグループが世界共通で行う2014年ソチ冬季オリンピック大会応援キャンペーン「ママの公式スポンサー」を12月より日本でも行います。また、そのキャンペーンの日本代表として男子フィギュアスケート・高橋大輔選手と羽生結弦選手を起用することに決定いたしました。両選手は今後、P&Gの広告や各種プロモーションでの出演を予定しています。

高橋大輔選手と羽生結弦選手の起用は、「家族の幸せな毎日を支えるママを応援する」という世界共通の「ママの公式スポンサー」キャンペーンにおけるコンセプトの象徴として、最もふさわしい御二人であるとともに、ソチ冬季オリンピックにむけての活躍が大きく期待されていることから決定をいたしました。

契約にあたって両選手のコメント

●高橋大輔選手より

P&G製品は普段から使っていることもあり、お話をいただいた時は率直に嬉しかったです。少しでもP&Gの製品が、沢山の方に使用していただけるためのPRにつながるように、スケートも頑張りたいと思います。

●羽生結弦選手より

CM撮影は初めての経験だったので緊張しましたが、小さい頃からP&G製品のお世話になっていたもので、すごく光栄だなと思いました。これから新たにソチ冬季オリンピックにむけてしっかり頑張ろうという気持ちになりました。





高橋大輔選手と羽生結弦選手は 広告・Facebook・Web ショートムービーなどに登場

高橋大輔選手と羽生結弦選手は、12月以降に実施されるP&G「ママの公式スポンサー」キャンペーンの広告や、Webショートムービーなどに出演します。母子、家族の絆をテーマとした作品として、両選手を支えてきたお母さんや家族への“ありがとう”を描いています。P&GジャパンのFacebookページ(<https://www.facebook.com/ProcterGambleJP>)では、ここでのみ明かされる両選手のエピソードやコメントを紹介していく予定です。

世界共通 P&G「ママの公式スポンサー」キャンペーンとは？

2012年ロンドンオリンピックに続き、2014年ソチ冬季オリンピックにおいても「ママの公式スポンサー」をキャンペーンテーマとして定めています。(海外ではThank You, Momキャンペーンという名称で展開。)このテーマには、オリンピックは選手たちの活躍によって生まれる感動だけでなく、選手と家族のつながりを強く感じる機会でもあることから、その絆に触れることで、自分のママや家族の大切さ、感謝の気持ちに改めて気付いてほしいという願いが込められています。ロンドンオリンピックでのキャンペーン展開では、日本のみならず世界中から多くの反響をいただきました。今回はその第2弾として、毎日の暮らしに寄り添うP&Gならではの視点で、オリンピック選手だけでなく、そのお母さんと家族を応援していきます。

P&G とオリンピックについて

P&Gは、2010年7月、国際オリンピック委員会 (IOC) と「TOP (The Olympic Partner) プログラム」の契約を締結しました。このパートナーシップは、スポーツを通じてよりよい世界を構築するというオリンピックの精神と、世界中の人々の暮らしをよりよくしていくというP&Gの企業理念が合致して実現したものです。

2020年開催予定の東京オリンピックまでの10年間、2012年のロンドンオリンピックを皮切りに、オリンピックそのものへの支援に加えて、世界共通のテーマ「ママの公式スポンサー」のもと、オリンピック出場選手とそのお母さんを応援するキャンペーンを全世界で展開していきます。

日本においても、同キャンペーンを通じ、日本中のお母さんと家族を応援するさまざまな活動を行っていきます。

